学校番号	414

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	改訂版　高等学校　現代の国語　（数研出版）						
副教材等	常用漢字ダブルクリア　五訂版（尚文出版）基礎現代文（尚文出版） 現代の語彙力向上の壺　語彙力をつける高める鍛えるノート（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では課題に対して自ら考え、周りの人と協働で考えるような活動を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や自分の意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けていくよう心がけてください。
・予習、復習、課題は丁寧に取り組みましょう。
・提出物の期限は守り、定期考査は学習計画を立てて臨んでください。
・授業中のノートについては板書を書き写すだけでなく、授業のポイントや自分で気づいたことなどをノートの枠外に記入していきましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し、効果的に表現する資質・能力を次のように育成することをめざす。
【知識及び技能】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	対比の構造 ［教材］水の東西	a：個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 c：筆者の意見を踏まえた事例について粘り強く考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	小テスト ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	論理とレトリック ［教材］論理的ということ	a:言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c:文章の論理展開を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って具体的に考えようとしている。	小テスト ワークシート 定期考査	定期考査 ワークシート	ノート 振り返りシート
	批評する ［教材］夢十夜（第一夜）	a:文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b:「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 ・「書くこと」において、自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。 c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	振り返りシート
	論理とレトリック ［教材］コインは円形か	a:言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]:目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 c:筆者の意見や【例】を参考にしながら積極的に自分の考えを深め、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ノート ワークシート	振り返りシート ノート
二学期	一般論と主張 ［教材］わらしべ長者の経済学	a:文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	振り返りシート ワークシート

		c：自分の考えが適切に伝わるように、主張や論拠の説明を積極的に補足しながら意見交換を行い、学習課題に沿って自分の考えをさらに深めようとしている。			
	背景を理解する ［教材］ポスト・プライバシー	a：・推論の仕方を理解し使っている。 ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。 b：・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 ・「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：・筆者の考えを参考にしながら実社会の状況や問題点を粘り強く考察し、学習課題に沿って説明しようとしている。 ・論理的な文章と複数の資料を積極的に読み比べることで実社会に関する考察を深め、学習課題に沿ってわかりやすく説明しようとしている。〃	小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	批評する ［教材］『羅生門』の最後の一文	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[書]：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：複数の文章を積極的に読み比べて考えたことを学習課題に沿ってわかりやすく説明しようとしている	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	振り返りシート ワークシート
	背景を理解する ［教材］時間と自由の関係について	a：実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：同じテーマの文章を積極的に読み解き、学習課題に沿って自分の考えを発表しようとしている。	ワークシート 定期考査	ノート 定期考査	ワークシート
	認識の枠組み ［教材］他者を理解するということ	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：論理展開を押さえながら筆者の述べている内容を粘り強く読み解き、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	比較する 教材［政治的思考］	a:実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:「読むこと」において、目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

		c:筆者の意見や参考資料をもとに実社会の問題について積極的に考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。			

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　…　（　３０　）時間